

# CD34 ハープケースについて

## 肩紐

**ご注意** CD34 ケースには複数個の D リングが付いています。左右 2 つの D リングは肩にかける際に必要なものです。ハープを地面に置いたとき、上にあります (図 1)。他の D リングは、背中に背負う際に使うための予備です。間違った D リングに肩紐をつけると、ケースを破いてしまいますので、お気をつけください。

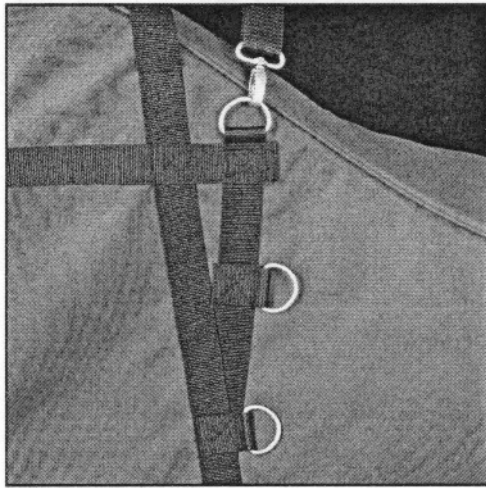


Figure 1: Shoulder strap D-ring

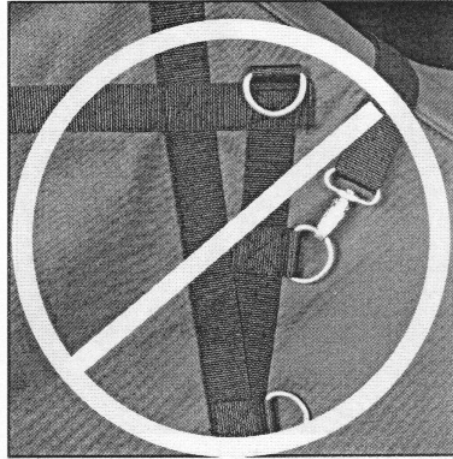


Figure 2: Do not attach shoulder strap to the backpack strap D-rings.

## 背負い紐

予備の背負い紐はハープの底面にある D リングにかけます (図 3)。背負い紐はパッド部分が内側になる向きにかけ、金具がパッドと D リングの間になるようにします。(図 4, 5) ケースはハープが上下逆さまになって背負うように設計されています (図 6)。ケースを間違った向きに背負うとケースを破いてしまいますので、お気をつけください。

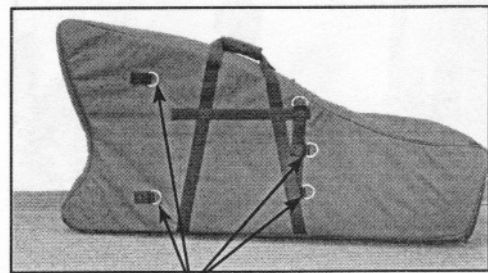


Figure 3: Backpack strap D-rings.



Figure 4: Backpack strap attachment

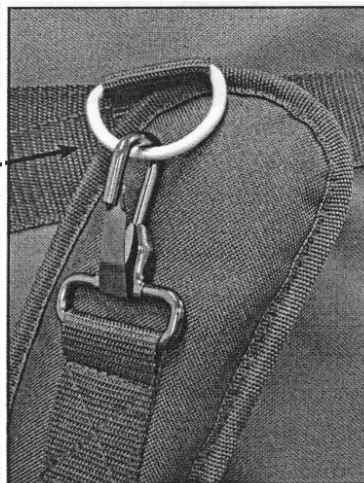


Figure 5: Backpack strap attachment

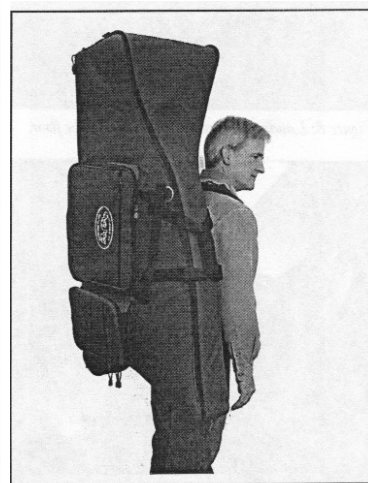


Figure 6: Wear the harp upside down

## ハーブのしまいかた

ハーブのしまいは2つあります。ひとつはハーブを立てておき、ケースで包む方法です(図7、1-3)。もう一つはハーブを寝かせてケースに入れる方法です(図8、1-3)。

ケースの底の部分には、ファスナーがハーブを傷つけないためのパッドがありますので、いずれのしまい方であってもパッドがハーブの底面を覆うようにしまってください(図9)。

ケースの底面にはジッパーが間違えて空いてしまわないようにする追加の耳がありますので、こちらもしめてください。

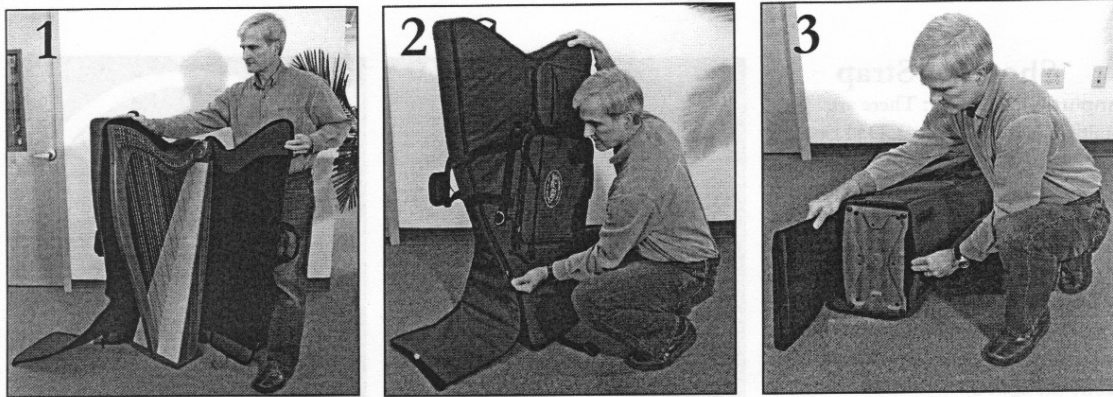


Figure 7: Casing a standing harp.

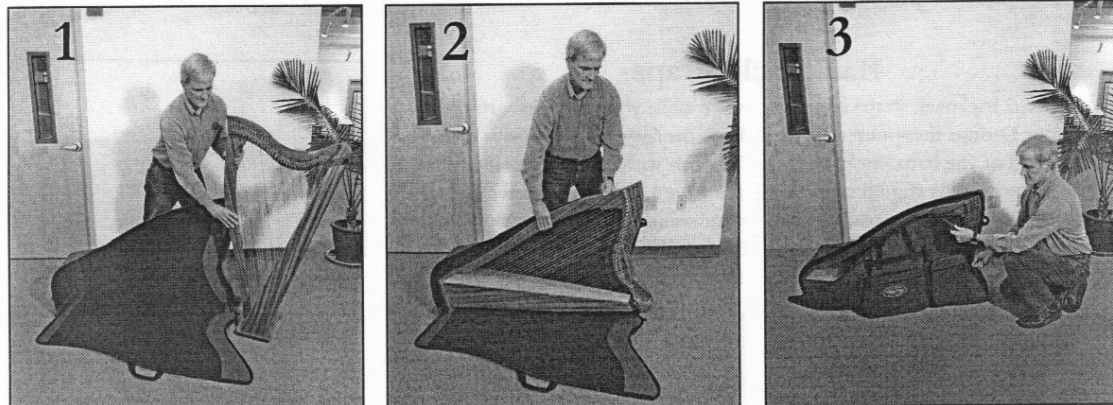


Figure 8: Loading a harp with the case on the floor.

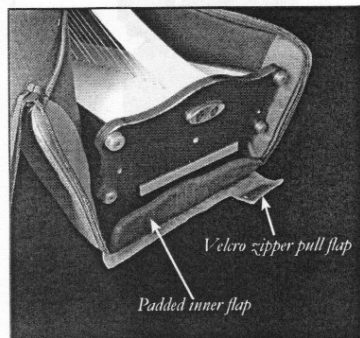


Figure 9